

## 平成23年度 第一回 田辺市文化財審議会 議事録

日時:平成23年7月15日(金)午前10時00分～同11時30分

場所:田辺市民総合センター 4階 交流ホール

出席者:委員 19名

欠席者:岸委員、小岡委員、吹揚委員

事務局 中村教育長 濱田教育次長 平田文化振興課長  
文化財係 中川係長 児玉企画員 坂本主査 西村主査 堀主査

### 1. 開会

急逝された松本健委員のご冥福を祈り、全員で黙祷する。

### 2. 教育委員会あいさつ(中村教育長)

### 3. 委員の紹介、職員の紹介(教育長退席)

委員の過半数が出席していることにより、会議の成立を宣言。

### 4. 委員長・副委員長の選出

委員からの提案なし。

事務局から、濱岸宏一委員を委員長に、坂本勲生委員を副委員長にと提案し、承認される。

### 5. 小委員会委員の選出

意見 神島調査委員へ藤五委員を新たに加えたい。 → 承認される。

### 6. 報告

#### ①平成22年度 事業報告

意見 神島の現状については、これまで自然環境の悪化が指摘されていたが、ここ数年の取組でかなり改善されてきている。カワウの営巣については、ここ2年間被害を認めない。これがテグス張りの効果かどうかはまだ確認できていないが、状況が好転していることは確かである。ただし、こやまでがけくずれがあつて、その植物相は回復していないし、また外来植物が繁茂している部分もあり、今後の経過を観察しなければならないところはある。

意見 神島にある南方熊楠の歌碑の傷みが激しいように思うが、保護措置などは考えていないか。

回答 緊急には必要ないように思いますが、状況調査は今後行なっていきたいと考えています。

意見 埋蔵文化財の調査、安藤家の調査について報告して欲しい。

回答 埋蔵文化財の調査は、立ち合いが主で、試掘は田辺城下町遺跡で行なっています。

安藤家の調査については資料点数が膨大なので今後、紹介の方法などを検討したいと思います。

## ②平成23年度 事業計画

意見 神島についての追加補足をすると、樹木の葉先3分の1ほどが褐色化しており、酸性降下物の影響が指摘されている。また、蔓植物(テイカカズラ)の繁茂についても注意する必要がある。

意見 近露王子跡保存修理工事の内容、鬮雞神社の調査の内容について教えて欲しい。

回答 近露王子跡の保存修理工事は、民家との境界にある石垣が樹木の根の影響で崩れかかっているため、これを修理するものです。鬮雞神社の調査は、世界遺産追加登録を目指し、社殿(建造物)と史跡を国指定文化財とする準備として、調査報告書を作成するための調査です。

意見 長尾坂と鬮雞神社の県指定、そして世界遺産への追加登録へ向けて、という話だったが、本宮町の「赤木越の道」についてはどうなっているのか。

回答 県による追加登録のための作業の中では、「赤木越の道」も対象地域に入っています。

## ③その他

ア)長尾坂、鬮雞神社境内の県史跡指定に関する資料について

イ)オオダイガハラサンショウウオ生息地の指定について

報告 昨年6月の教育委員会で承認された際、国有林の地域なので国との協議において理解が得られ次第、というのが条件でした。そのため、林野庁森林局と交渉したのですが、県指定相当との結論が出ているにもかかわらず、市指定を優先するのは何故か、三重県では種指定をしているのに対し地域指定をする理由は何か、などの6項目について意見を付けられています。

## 7. 閉会